

## 平成27年度 新宿駅周辺防災対策協議会

## 西口地域部会 活動報告

2016年6月2日

西口地域部会長 工学院大学教授  
久田嘉章

## 平成27年度の協議会活動(西口地域部会)

	西口地域部会
2015年 5月	●5/20(水)平成27年度協議会総会
6月	
7月	●7/2(木)第1回西口地域部会
8月	
9月	●9/24(木)第2回西口地域部会(訓練概要説明会)
10月	●10/30(金)西口訓練参加者説明会
11月	●11/5(木)平成27年度協議会訓練(新宿駅西口地域地震防災訓練)
12月	●12/24(木)第3回西口地域部会(訓練検証会)
2016年 1月	
2月	●2/18(木)第4回西口地域部会(活動報告)

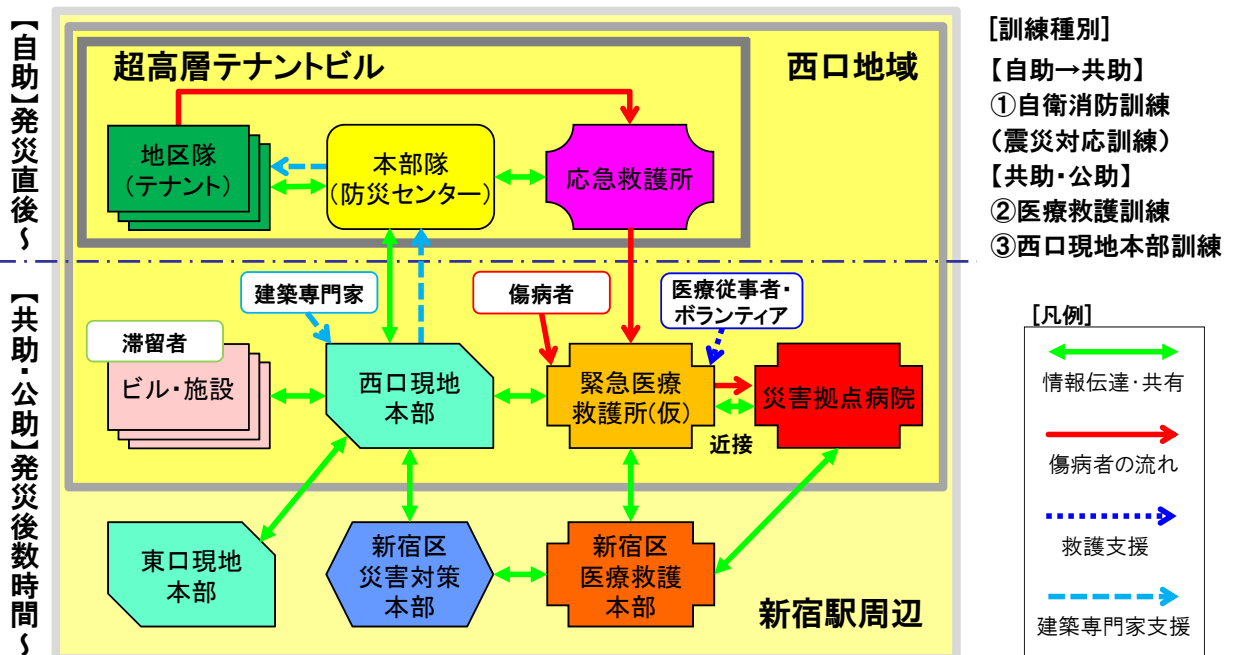
# 新宿駅西口エリアにおける訓練実施概要

訓練名称	平成27年度 新宿駅周辺防災対策協議会 新宿駅西口地域地震防災訓練
目的	新宿駅西口地域における総合防災訓練として、参加者がセミナー、講習会等で身につけた災害対応能力を活かし、事業所、ビルそして地域で災害対応活動を総合的に実践できるようにする
実施日時	2015年11月5日(木)13:30～17:00
主会場	工学院大学新宿キャンパス
参加者数	123名(事業所113名、医師会10名) ※運営参加者を除く
訓練項目	自衛消防訓練(震災対応訓練)、医療救護訓練、西口現地本部訓練
主催	新宿駅周辺防災対策協議会
主な参加協力団体	新宿駅周辺防災対策協議会参加団体及び関係事業所、新宿区医師会、東京医科大学病院、東京女子医科大学病院、国立国際医療研究センター病院、日本赤十字社東京都支部、新宿消防署、新宿警察署、工学院大学、東京都、東京建築士会、鱒沢工学研究所、白山工業株式会社、株式会社セノン(順不同)

平成28年度 新宿駅周辺防災対策協議会 総会  
2016年6月2日

3

# 新宿駅西口エリアにおける訓練実施概要



平成28年度 新宿駅周辺防災対策協議会 総会  
2016年6月2日

4

# 自衛消防訓練(震災対応訓練)

- 目的: 自衛消防訓練は、超高層テナントビルを想定した総合的な震災対応訓練として、自衛消防組織による震災対応訓練モデルの構築

## 【発災直後(地震発生から1時間)の場面】

- 自衛消防隊編成(本部隊・地区隊)、災害対策本部立ち上げ
- 火災対応(火災の確認、初期消火)
- 避難誘導(鎮火確認後、建物内対応)
- 閉じ込め者対応(閉じ込め者の確認、救出)
- 傷病者対応(傷病者の確認、応急手当、観察記録、応急救護所立ち上げ)
- 建物被害確認フェーズ1(建物被害の確認、記録、建物内残留可否の判定)

## 【初動対応(発災後1～10時間)の場面】

- 傷病者対応(情報収集・伝達、搬送)
- 建物被害確認フェーズ2(建物被害の確認、記録、建物内使用性の判定)
- 被害情報の把握
- 西口現地本部との情報共有

- 訓練参加者数: 48名  
(本部隊13名、地区隊12名、13名、傷病者役10名)

平成28年度 新宿駅周辺防災対策協議会 総会  
2016年6月2日

5

# 自衛消防訓練(震災対応訓練)



# 医療救護訓練

- 目的: 新宿駅西口地域に設置された緊急医療救護所における医療救護活動を想定し、地域の事業者、医療従事者、病院および行政が連携して行う大規模地震災害時の効果的な傷病者対応と情報伝達の実践と仕組みづくり

## 【発災後数時間が経過した初動対応以降の場面】

- 仮想緊急医療救護所の立ち上げ
- 傷病者の受入れ
- トリアージ、診察、処置、搬送の決定(医療救護班)
- 重傷者を優先し近接する仮想災害拠点病院へ向け搬送開始(応急救護班)
- 軽傷者を中心に応急手当、観察記録(応急救護班)
- 情報収集・伝達、医療救護本部との連絡・重症者搬送先の確認(情報連絡班)
- 仮想緊急医療救護所との連絡・重症者搬送先の指示(医療救護本部)

## ■ 訓練参加者数: 52名

(責任者1名、医療救護班11名、応急救護班14名、情報連絡班5名、傷病者役20名、医療救護本部1名)

# 医療救護訓練



# 西口現地本部訓練

- 目的: 西口現地本部を中心に関係機関等との情報連絡やエリア内での情報共有、地域における効果的な災害対応のための意思決定を行い、西口現地本部の役割と現地本部運営のためのマニュアルを検証する

## 【発災直後】(地震発生から1時間後～2時間後想定)

- 現地本部の立ち上げ・開設
- 地域内ビルや関係機関との通信・情報共有
- 避難誘導先の情報提供

## 【発災直後から一時避難】(地震発生から2時間後～6時間後想定)

- 新宿駅周辺地域および広域の被災状況の把握
- 事業者への情報提供
- ボランティアの活用

## 【一時避難から一時滞在】(地震発生から6時間後～10時間後想定)

- 各施設の滞留者受入れ可否状況の把握
- 一時滞在施設情報の情報提供
- ボランティアや専門家の派遣に必要な情報の把握
- 物資や人材等の調整

- 訓練参加者数: 23名(西口現地本部要員19名、他拠点の防災無線担当4名)

平成28年度 新宿駅周辺防災対策協議会 総会  
2016年6月2日

9

# 西口現地本部練



# 訓練検証会

## ■新宿駅西口地域地震防災訓練検証会 (平成27年度第3回西口地域部会)

■目的:平成27年度の地震防災訓練の実施内容を振り返り、その成果と課題を検証する

■日時:2015年12月24日(木)14:00~16:30

■会場:新宿区役所本庁舎5階 大会議室

■参加人数:36名

### ■プログラム抜粋

#### □訓練実施報告

- ・実施状況、アンケート結果の報告

#### □訓練の検証(ワークショップ)

- ・KPTフォーマットを用いた振り返り
- ・作成したKPTと合意内容の発表

<p><b>Keep</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・担架による搬送訓練</li> <li>・訓練の前後半での反復</li> <li>・.....</li> </ul> <p>①継続したいこと、良かったこと</p>	<p><b>Try</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・搬送時に搬送方法を教える</li> <li>・搬送できる人に搬送させる</li> <li>・場所をわかり易く明示する</li> <li>・訓練会場の下見をする</li> <li>・.....</li> </ul> <p>③Problemに対する改善策、Keepを継続する工夫</p> <p>④次に試したいことを選択し、合意する</p>
<p><b>Problem</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・搬送方法がわからない</li> <li>・応急救護所の場所に迷った</li> <li>・.....</li> </ul> <p>②問題点、不満</p>	

平成28年度 新宿駅周辺防災対策協議会 総会  
2016年6月2日

KPTフォーマットによる検証ステップ

11

# 訓練検証会

訓練実施報告



訓練検証ワークショップ



検証結果発表



検証結果KPT テーマ:医療救護訓練



# 西口地域部会活動報告のまとめ

- 新宿駅西口地域の災害対応力向上に向けた1年間の活動を実施
  - 西口地域部会の開催
  - 新宿駅西口地域地震防災訓練の実施
  - 訓練検証会の実施
- 新宿駅西口地域地震防災訓練を行い西口地域における災害対応活動を総合的に実践
  - 自衛消防訓練(震災対応訓練)
  - 医療救護訓練
  - 西口現地本部訓練
- 訓練検証会を行い訓練の成果と課題を抽出
  - 訓練実施報告、KPTフォーマットを用いた訓練のふりかえり